

アンテナバラ 組立部品セット **KIT-DB-800BCL**

50Ω 不平衡 : 800Ω 平衡 100kHz~30MHz 受信用

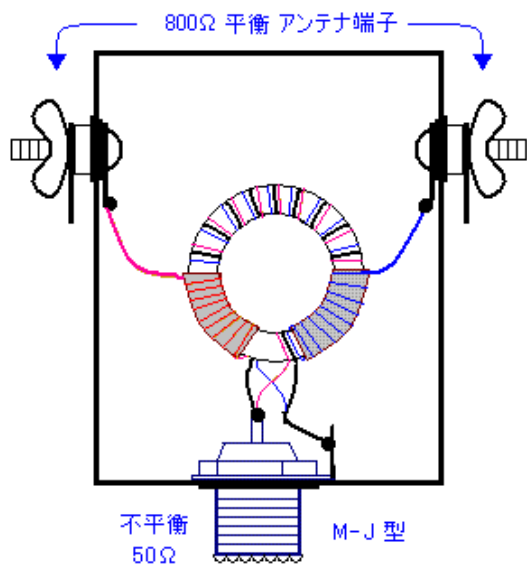
許容入力電力 : 連続 10W / CW 20W / SSB 30W

サイズ 50W × 75H × 30Dmm (突起物を除く) 重量 約 120g

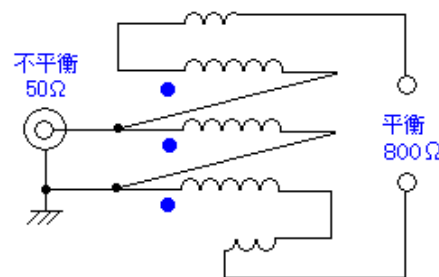
||||| 50Ω : 800Ω バラの作り方 |||||

- ①、3本の被膜線を、コアの巻き方のように、18回巻きます、さらに、折り返し9回上巻きます
- ②、巻き始めと、巻き終わり、端末配線の通り配線し、半田付けします
- ③、プラボックスにボルトナットM-BR(M型座)を取り付ける
- ④、巻いて作ったコアを、構成図のように、ボックス内に収めて結線半田付けします
- ⑤、接着剤などで、端子等をかためて、フタをして完成です

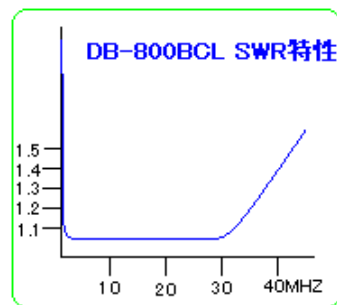
構成図



回路図

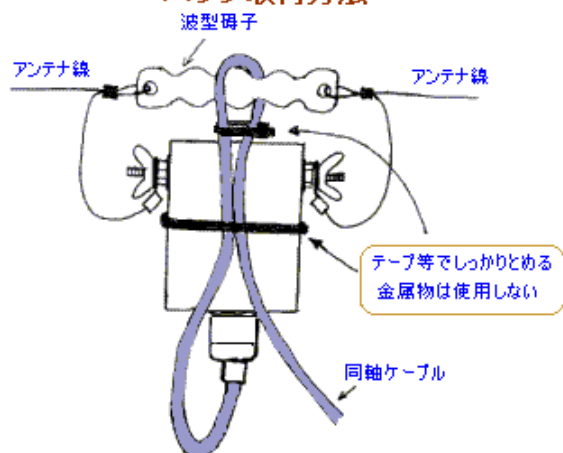


巻き数比 = 1:4
インピーダンス比 = 1:16 = 50Ω:800Ω

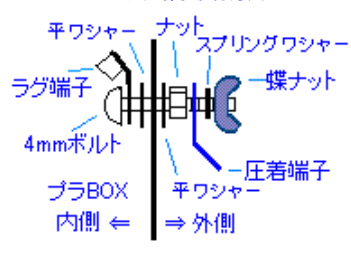


部品表	
フェライトコア 3977001001	-----1
0.65mm被膜線 65cm	-----1
0.32mm被膜線 1m	-----2
M型接柱座 M-BR	----1
自己融着テープ	----10 cm
ステンボルトナットワッシャー	
蝶ナット、ラグ端子	----2組
プラボックス	----1
波型端子	----1
結束バンド	----2

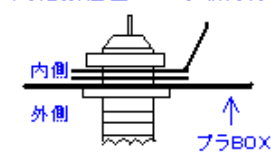
バラ取付方法



アンテナ端子取付方法

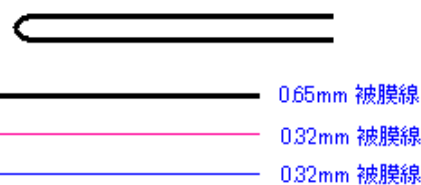


同軸接柱座MBRの取付方

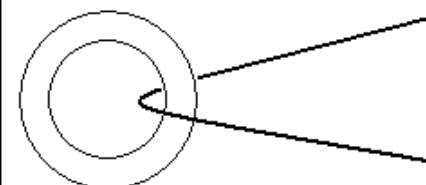


コアの巻き方

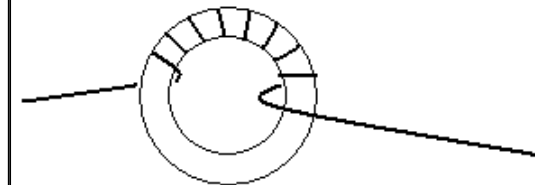
1. 0.65mmの被膜線を
半分ほどで折り返します



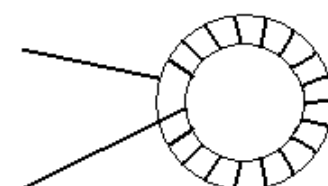
2. 0.65mm被膜線を
コアに約半分の長さで通します



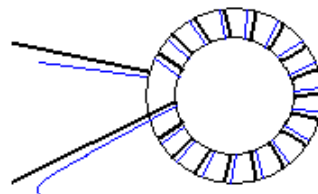
3. 半分の0.65mm被膜線を
9回巻きます (コア内通過数)



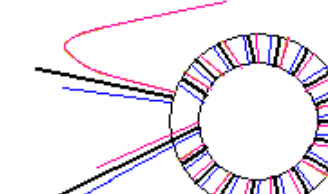
4. もう半分の0.65mm被膜線を図のよう
に同様に9回巻きます (コア内通過
数) 合計18回巻きます



5. 0.32mm被膜線を図のように、約
5cm残して、0.65mm被膜線の横に
並列に合計18回平行巻きます
(コア内通過数)

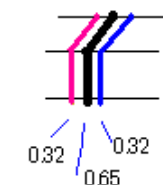


6. さらにもう1本の0.32mm被膜線
は図のように反対端から、約
5cm残して、0.65mm被膜線の横
に並列に同様に、合計18回平行
巻きます (コア内通過数)

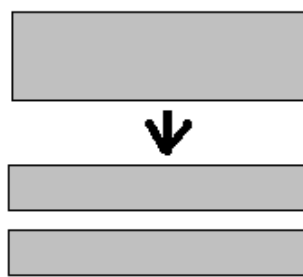


巻き線配列

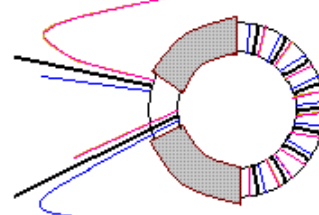
3線平行配列



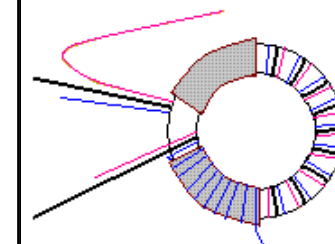
7. 自己融着テープを図のよう
に半分にカットします



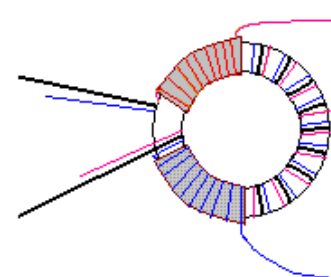
8. 自己融着テープを長さを1.2倍に
伸ばしながらコアの1/4ほどま
で巻線の上に図のように少しづ
つ重ね巻きます



9. 0.32mm被膜線の片側を巻いた
テープに折り返し9回上巻しま
す (コア内通過数)



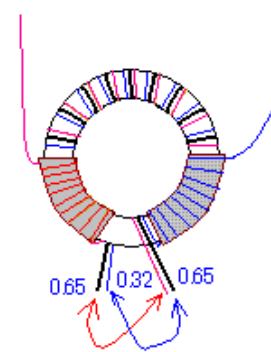
10. もう1本の0.32mm被膜線も
折り返し9回上巻します
(コア内通過数)



端末配線

0.65mm被膜線の巻き始めと、巻き
終わり側の0.32mm被膜線を、配線
結線し、ねじり合わせます

また、0.65mm被膜線の巻き終わり
と巻き始め側の0.32mm被膜線も、
配線結線し、ねじり合わせます



コアの完成

平衡 800Ω

不平衡 50Ω

不平衡 50Ω

不平衡 50Ω

不平衡 50Ω

不平衡 50Ω

不平衡 50Ω

不平衡 50Ω

不平衡 50Ω

不平衡 50Ω

不平衡 50Ω

不平衡 50Ω

不平衡 50Ω

不平衡 50Ω

不平衡 50Ω

不平衡 50Ω

不平衡 50Ω

不平衡 50Ω

不平衡 50Ω

不平衡 50Ω

不平衡 50Ω

不平衡 50Ω

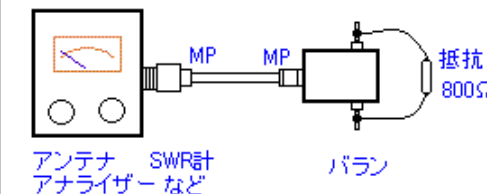
不平衡 50Ω

不平衡 50Ω

コア完成例



SWR測定方法例



抵抗は短く接続します
(コアに直接に接続した方が測定誤差は少ない)

株式会社 **大進無線**

〒410-0022 沼津市大岡 2223-14
TEL 055-925-4961 FAX 055-925-4962

URL <http://www.ddd-daishin.co.jp/>
E-mail info@ddd-daishin.co.jp